

sns cloud RPG

親子で考えよう 子どものネット利用



青少年センター ☎66♦1168

誰もが気軽にインターネットを利用できるようになった現代。それは子どもたちにとっても同じこと。

青少年センターでは、平成27年1月、市内全校の小学5,6年、中学1～3年生の各1クラスを抽出し、児童生徒(子ども)と保護者を対象にしたスマートフォン・携帯電話などに関するアンケートを実施しました。



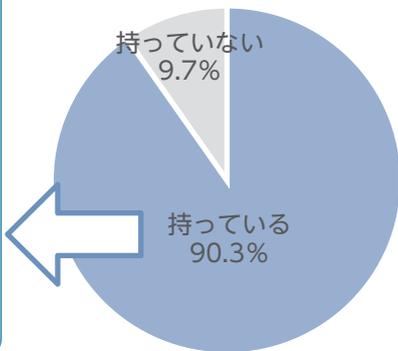
多彩なインターネット端末

子どもに自分専用のインターネット端末機器を持っているか質問したところ、約90%が端末を持っていると回答しました。

今では携帯ゲーム機や音楽プレーヤーでも、インターネットにつながる事ができます。スマートフォンと携帯電話に限ると所有率はそれほど高くはありませんが、ゲーム機などを持っている子どもが多いことがわかります。

保護者は、子どもがどのような機器を持ち、どのようにインターネットを利用しているかを理解しておくことが大切です。

①インターネット端末を持っている子ども



②～⑤は「持っている」と答えた子ども、またはその保護者に聞きました。

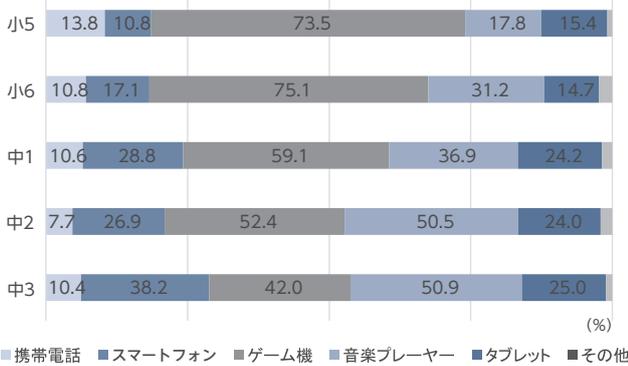


利用している子どもの5～20%がトラブルを経験

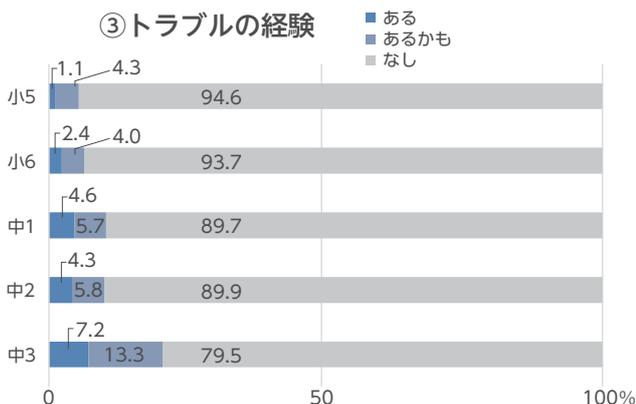
インターネットにつながる端末を利用している子どもたちに、インターネットに関するトラブルに巻き込まれたことがあるか質問したところ、「ある」「あるかも

しれない」と答えた子どもは、小学5年生では約5%でしたが、中学2年生では約20%となり、学年が進むほど高くなっています。

②子ども専用のインターネット端末機器の種類 (複数回答)



③トラブルの経験



トラブルに巻き込まれる危険性は常に潜んでいます！

【事例1】保護者が携帯ゲーム機に制限をかけていたが、子どもが暗証番号を解除して、ゲームソフトを勝手にダウンロードし、高額請求が来た。

【事例2】子どもがスマートフォンで、ランダムに選んだ相手とテレビ電話ができるアプリを使っていたら、通話相手がわいせつな画像を見せてきた。

他人事ではない！
市内で実際あった
インターネットトラブル

